



2024年10月24日

各 位

会 社 名 株式会社 富士通ゼネラル
代表者名 代表取締役社長 増田 幸司
(コード：6755 東証プライム市場)
問合せ先 経営執行役 コーポレートコミュニケーション室長 加納 俊男
TEL (044) 861-7627

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

2025年3月期中間期における特別損失の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年7月29日に公表した2025年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。併せて、当社は通期個別業績予想を開示しておりませんが、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなったことから、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社グループの事業基盤強化に向けて、空調機事業を主体とした本業の成長促進を加速させるため、外部環境等の悪化に伴い継続的に販売が減少している電子デバイス事業の絞り込みなど、ポートフォリオ変革を実行するために発生する費用および損失を当中間連結会計期間にて、事業基盤改革費用7,897百万円として特別損失に計上いたしました。

また、上記に伴い、当社は個別決算において関係会社貸倒引当金繰入額など6,270百万円を特別損失として計上いたします。なお、個別決算における関係会社貸倒引当金繰入額については連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	340,000	12,000	11,000	6,000	57.29
今回修正予想 (B)	360,000	10,000	8,000	△7,000	△66.82
増減額 (B - A)	20,000	△2,000	△3,000	△13,000	
増減率 (%)	5.9	△16.7	△27.3	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	316,476	5,747	14,375	3,067	29.29

3. 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、上半期において海外向け空調機の販売が計画を上回ったことなどから、売上高は前回予想を上回る見通しです。

損益につきましては、増収効果の上積み等があるものの、北米の環境規制強化に伴う旧機種への戦略的な売価政策などの影響のほか、上記特別損失の計上などにより、各利益とも前回予想を下回る見通しです。

4. 2025年3月期通期個別業績予想数値について

(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前期実績 (A)	179,723	315	13,709	9,364	89.42
今回発表予想 (B)	220,000	△1,000	2,500	△6,000	△57.27
増減額 (B - A)	40,277	△1,315	△11,209	△15,364	
増減率 (%)	22.4	—	△81.8	—	

5. 前期実績との差異の理由

売上高につきましては、主に海外向け空調機の販売拡大による出荷増により、前期実績を上回る見通しです。

損益につきましては、素材価格の高止まりや生産地国通貨高等によるコスト増に加え、当中間期において、前期の利益を大きく押し上げた為替差益がなくなり為替差損を計上したことや、特別損失の計上などにより、それぞれ上記のとおりとなる見通しです。

以上